

令和7年度(2025年度) 茅野市立東部中学校 グランドデザイン

【茅野市教育の基本方針】 「みんな同じ」から一人ひとりの 多様性と力を伸ばす教育へ

【学校内での学び】

- ◇生き方教育 ◇調べる学習コンクール
- ◇読書・図書館教育 読み聞かせ
- ◇キャリアパスポート ◇ICT 教育
- ◇縄文市民科 ◇特別支援教育

【めざす子どもたちの学び】

○一人の興味・関心を中

その子なりの学び方・追究

○発達の特性のある子どもへ

○特異な才能を持つ子供たち

○小中一貫教育の更なる推

の支援・対応の充実。

心に据える。

の仕方の尊重。

の力の伸長。

自分の人生 自分たちの生きていくまちの未来を 思い描くこども

《東部中学校区 9年間の教育目標》 友や地域と共に、心豊かに、

夢の実現に向けて努力する子どもの育成

【茅野市小中一貫教育のねらい】 自ら学び、高め合い、 共に生きる力を育む

【学校外での学び】

- ◇公共施設主体の教育 ◇市立図書館
- ◇プログラミング教育
- ◇茅野市スポーツ推進計画
- ◇市民と連携した学び

縄文のビーナスプラン①

多様性を包み込む学びの場 一人ひとりの個性の輝き

個別最適な学び・協働的な学び

【学校教育目標】

「豊かな人間性と創造性を培う教育」

『**別 オ石**』: 自己実現を目指し、進んで創造し実践しよう。

『お女一愛』: 自他の人格を尊重し、互いに認め合う敬愛の心を持とう。

『連帯』: 互いに協力し、高め合える人間関係をつくろう。

『**感 動**』: 美しさに共感する豊かな感性を養おう。

【学びの場の保障】

- ○子どもサポートセン ー、子どもサポートコ ディネーターの充実。
- ○一人ひとりに開かれたサ ポートルームの充実。
- ○市教育支援センター、学 校外の学びの場との連携
- ○様々な学びの場に対応し た「評価」の充実。
- ○CS の仕組みを活かした地 域連携。

縄文のビーナスプラン② 自ら学ぶ

○ 自ら学びに向かい 友と深め合う豊かな学びの構築

授業改善

【本年度の重点(学校経営方針)】





凡事徹底

○ 自分を大切にし 温かい他者意識のある仲間づくり

学級づくり

縄文のビーナスプラン②

地域で学ぶ

○ 地域の一員として 地域づくりに参画できる生徒

地域づくりへの参画

〈 学びの確かさ・豊かさの確立 〉

- 「学び」の「わくわく感」を中心に 据え、自分らしく、友と共に学びを 豊かに深める授業づくり。
- 多様な学びの場において、その子ら しく学びに向かえる指導・評価の推
- 豊かな学びの土台となる読書図書 館教育・調べる学習の充実。
- 個々の障がい・特性に寄り添った特 別支援教育の充実。
- 主体的に取り組み、必要な学力の定 着が図れる家庭学習の充実・改善。
- 全国学調・校内テスト等による、学 力の評価・分析と授業改善を通した さらなる学力の向上。
- 全職員が行う日常的な授業公開を 通して、生徒の具体の姿から授業改 善を推進。
- 個別最適な学び・協働的な学びをよ り推進するための ICT 機器の有効 活用。

〈温かく豊かな心の伸長〉

- 「いしずえタイム」の人間関係づ くりの活動や情報モラル教育の 継続的な実施による、多様性と包 み込み、自他を認め、安心して生 活できる学校づくり。
- いしずえの時間(相談の時間)や 生活アンケート等を活用し生徒 一人ひとりと職員との日常的な
- 繋がりの確立。 〇 道徳を要として、学校の教育活動 全体を通じて、豊かな心や創造性 の涵養を図る。
- Q-U や各学期の生活実態調査な どを通して、生徒の実態を客観的 につかみ、よりよい関係づくりを 推進。
- 校内こどもサポートセンター、サ ポートルームや相談室、「育ちあ いちの」等と連携した個に応じた 支援の充実。

〈郷土愛(市民性)の育成 >

- DX の仕組みを活用し、コミュニテ ィ・スクールを通して、地域の人材 の協力を得た学び、キャリア教育・ 生き方教育の推進。
- 生徒会・地区生徒会の仕組みを活用 した地域とのつながりと DX の仕組 みを活用した地域への発信等、主体 的な地域との関わり、地域連携の推 進。
- 地域を知り、地域のひと・こと・も のと繋がり、地域のために出来るこ とを考える縄文市民科の充実。
- キャリアパスポートの活用による 自分の未来への希望・願いの涵養。
- 防災・玉川ケヤキフェス・槻木廻り 舞台・各種ボランティア等地域コミ ュニティへの主体的な協力。

読書図書館教育・東部中学校区9年間の一貫教育・縄文市民科

子ども理解 ・ 子ども支援 ・ 発達支持的生徒指導 ・ 四つ葉のクローバープラン